



9/16 宇佐市みなと祭り  
4年ぶり通常開催で2日間まつりに沸いた！



9月16日(土)、17日(日)、長洲漁港で宇佐市みなと祭りが開催されました。初日は、和太鼓やバンドの演奏などがあり、市出身者がいるロックバンドASH DA HEROのカウントダウンに合わせて花火が打ち上がると歓声が沸き起こりました。来場者は「久しぶりの開催なのでうれしい。出店もいろいろあるのでたくさん食べます」と笑顔で話しました。2日目は海上綱引き・陸上綱引きの結果とカラオケ得点を合計して順位を決めるイベントが行われ、優勝を目指して各チームの熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。



9/6 宇佐神宮勅祭記念事業 葡萄酒収穫・醸造祭  
芳醇なワインになりますように

令和7年に宇佐神宮が創建から1300年と10年に1度の勅祭を迎えることを記念したワイン用のブドウ収穫祭が、安心院葡萄酒工房で行われました。3人の巫女が、ブドウにはさみを入れ、1房ずつ丁寧に三宝に乗せ祭壇にお供えました。収穫したブドウは、ほとんど病気が見られず良い出来で色は濃い紫色でした。約2年かけて記念事業に向け限定ワインを作る計画となっています。

8/26 第52回安心院盆地祭り  
やぐら囲みにぎわい戻る盆地祭り

安心院文化会館前で、第52回安心院盆地祭りが開かれました。地元の子もたちによるオープニングセレモニーで幕を開け、続いて白地に紫色のスッポンやブドウ柄でそろえた浴衣を着た踊り手と参加者が、やぐらの周りを三重の輪になり、盆踊りを踊って祭りを活気づけました。締めは安心院の夜空を彩る花火で、ラウンドアバウトのライトアップとともに安心院の初秋の夜を華やかにしました。





9/30 龍岩寺 観月祭  
三尊仏像に直接ご対面できました

日本三大投入堂の一つである龍岩寺奥院礼堂で、9月29日(金)に夜の奥院撮影会、30日(土)に観月祭がありました。ろうそくの明かりで照らされたお堂の仏の前で、読経を上げた後、尺八の演奏があり、観月法要は荘厳な雰囲気にも包まれました。約250mの山道を上って訪れた人たちは「観月祭は趣がある。仏を1本のクスノキで作られたとは信じられない。光に浮かび上がって見事だ」と感想を話していました。

9/17 岩崎区敬老の日を有志の会と評議員で祝う会  
ご長寿とご健康をお祝いして

北馬城小学校で岩崎区敬老の日を祝う会が開催されました。今回は北馬城校区の誰でも参加でき、約50人が参加しました。神楽笛の演奏やマジックショー、落語などがありお祝いに華を添えました。また、クスツと笑えるような抽選会もあり、笑いであふれていました。参加者の長野茂さんは「北馬城校区の人が集まってイベントをすることは楽しい。今日は笛の演奏を楽しみに来ました」と話しました。



10/13 むつみ幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット整備  
新しい楽器で火災予防を呼びかけ

むつみ幼稚園幼年消防クラブに鼓笛隊セットが整備されました。これらは、宝くじの社会貢献広報事業を活用してそろえたもので、園児たちは「火災予防運動に向けてマーチング演奏の練習を頑張ります。ありがとうございます」とうれしそうに楽器を使用していました。安藤秀明園長は「火災予防運動などの行事では、マーチングの練習の成果を披露して火災予防を呼びかけたい」と話しました。

9/28 大分トリニータ農業コラボ稲刈り  
上々気分で稲刈りしたよ!

安心院町且尾の田んぼで、大分トリニータの高橋祐翔選手、佐藤丈晟選手、松本怜CROと佐田小学校の児童が稲刈り体験をしました。6月に植えた苗が稲穂になり、選手らと児童たちは、協力しながら鎌を使った昔ながらの方法で稲を刈り取りました。5年生の衛藤巧夢さんは「トリニータの選手はかっこよかった。稲刈りは初めてだったけど楽しかった」と笑顔でした。収穫したもち米は餅つきなどに使います。

